

市立倉岡幼稚園の今後の運営方針の検討について

1 検討を行う理由

本市では、少子化や共働き世帯の増加等の影響により、幼稚園利用者が減少しており、倉岡幼稚園においても、利用者が定員に満たない状況が続いている。

また、倉岡幼稚園は、昭和51年の建設であり、築44年が経過し、施設の老朽化も進んでいることから、今後の運営方針についての検討が必要となっている。

2 倉岡幼稚園の現状及び宮崎市における就学前児童の状況

(1) 倉岡幼稚園（住所：宮崎市大字糸原 538 番地）の基本情報

築年数：昭和51年建設（築44年） ※開園：昭和40年4月15日（創立56年）
 利用定員：40人 構造：地上1階・鉄筋コンクリート造
 延床面積：203.00㎡ 職員数：正職員2名、会計年度任用職員3名

(2) 市全体の就学前児童推計

平成27年の実績から令和6年までの推計で、約3,000人減少する見込み。(人)

実績値							推計値※		
H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
22,769	22,543	22,227	21,831	21,333	20,868	20,293	20,265	19,921	19,616

※推計値は第二期宮崎市子ども・子育て支援プラン（R2.3月作成）より

(3) 市全体の1号認定者の利用率（各年4月1日時点）

1号認定者については、定員割れが常態化している。(人)

年	H30	H31	R2	R3
定員	4,814	4,740	4,780	4,159
利用者	3,730	3,570	3,356	3,148
利用率	77.5%	75.3%	70.2%	75.7%

※1号認定者 満3歳以上で、幼稚園等での教育を希望する児童

※R2⇒R3 定員数を見直し（施設数は変更無し）

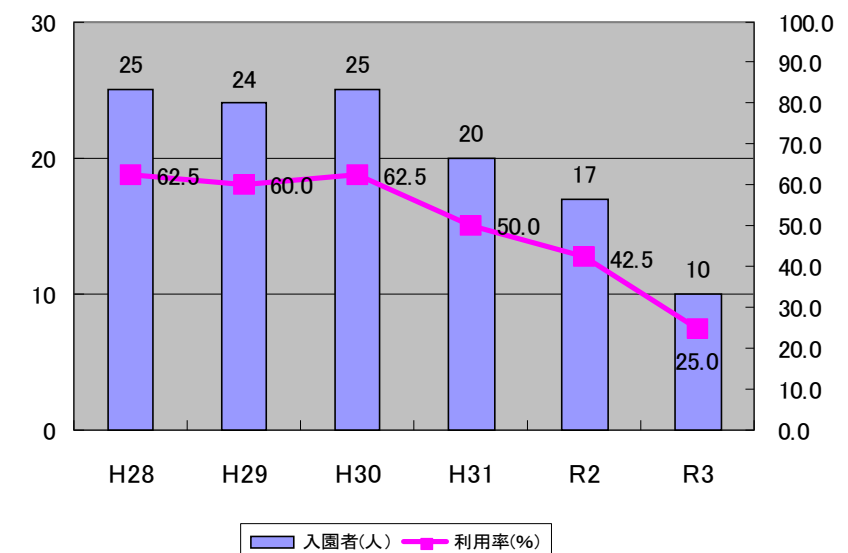
(4) 倉岡幼稚園入園児童数の推移

新規入園児童数はR2年度が6人、R3年度が3人。R3年度の入園児童は3歳児が2人、4歳児が3人、5歳児が5人で合計10人となっている。

【入園児童数推移】※毎年5月1日時点

年	定員(人)	入園者(人)	利用率(%)
H28	40	25	62.5
H29	40	24	60.0
H30	40	25	62.5
H31	40	20	50.0
R2	40	17	42.5
R3	40	10	25.0

【入園児童数と利用率のグラフ】



3 保護者アンケート及び第1回保護者との意見交換会の状況

(1) 保護者アンケート

実施時期：令和3年3月15日（月）～令和3年3月26日（金）

対 象：7世帯（園児数7名）※R3以降も在籍する園児を対象。回答率100%。

「施設の老朽化に関する意見」、「集団教育が難しくなることについて、どう考えるか」等の設問に対して、回答をいただいた。

【アンケート結果（主なもの）】

- ・施設については満足している（老朽化は感じていない）。
- ・園児が少なくなっても、最後まで通園したい。（保護者全員）

(2) 第1回保護者との意見交換会（R3.6.7実施）

アンケート結果を踏まえ、意見交換会を実施。保護者からは、園児を増やすための方策として、預かり保育等についての意見があった。市からは、意見交換後に、下記の内容を説明した。

- ・仮に廃止になるとしても、在園児が卒園するまでは運営を継続することを考えたい。
- ・保護者及び関係機関の皆様の意見を聞きながら、10月頃までには方針を決定したい。

4 今後の運営方針（案）について

（案）入所の状況や施設の状況から、令和5年度末（R6.3.31）もしくは令和6年度末（R7.3.31）をもって「廃止」とする。

【入所の状況】

- ・R4年度の入園児の状況にもよるが、R4～R6は5名以下での運営となる可能性がある。
- ・R3年度入園児童数 ⇒ 3歳児2名、4歳児3名、5歳児5名、計10名
- ・R4年度の園児募集は行う予定。（募集しない場合は3ヶ月前から周知する必要があるため）

【施設の状況】

- ・施設の耐用年数（減価償却資産の耐用年数）の47年が近づいている。（築44年）
- ・敷地の一部が土砂災害警戒区域にかかっている。

5 第2回保護者との意見交換会の状況（R3.7.14実施）

第2回意見交換会において、今後の運営方針（案）を保護者に説明。保護者からは、特に意見等はなかった。また、希望する保護者に対し、個別面談を実施する旨を説明した。

6 今後の流れ（予定）

○ 関係団体等への説明（7月下旬～8月）

10月の方針決定までに、市立幼稚園を運営するうえで関係する団体等に、審議依頼、説明を行っていく。

議会関係 教育委員会定例会 子ども・子育て会議 地域協議会 学校評価委員会